

看護職員の負担軽減及び処遇の改善に対する計画（2026 年度）

項 目		目標および取り組み内容
業務量の調整	☐ 時間外労働が発生しないような業務量の調整	・看護職員の増員 ・多様な勤務形態の導入による業務量の分担 ・病棟の状況に応じた他部署からの応援体制確保
看護職員と他職種との業務分担	☐ 薬剤師	・入院時における持参薬管理 ・医薬品情報提供
	☐ リハビリ職種	・患者移送支援 ・病棟での ADL 動作の指導
看護補助者の配置	☐ 主として事務的業務を行う看護補助者の配置	・病棟内において、看護用品及び消耗品の整理整頓、看護職員が行う書類・伝票の整理作成代行等の実施
短時間正規雇用の看護職員の活用	☐ 短時間正規雇用の看護職員の活用	・育児短時間制度の活用
多様な勤務形態の導入	☐ 多様な勤務形態の導入	・夜勤専従看護師の採用
妊娠・子育て中、介護中の職員に対する配慮	☐ 夜勤免除	・夜勤免除制度を運用
	☐ 半日・時間単位休暇制度	・半日や時間有給の使用促進
	☐ 所定労働時間の短縮	・育児時間制度の実施（申告制による）
	☐ 他部署への配置転換	・本人からの要望により配置案を検討する
夜勤負担の軽減	☐ 夜勤専従者の採用	・夜勤専従看護師の導入による他看護師の夜勤従事業務の負担軽減
	☐ 月の夜勤回数の上限設定	・月 8 回を上限として設定
	☐ 人員配置	・法令人員配置より余剰を持つての配置数とする

医療法人全隆会 指宿竹元病院
院長 竹元隆英